

9月2日～9日 熊日旗菊池市民ナイター野球大会 KOOBクラブが優勝

菊池公園多目的グラウンドで開催され、9チームが頂点を目指しました。開催期間中は悪天候が続きましたが、出場選手たちは白熱した試合を繰り広げ、KOOBクラブが5回目の優勝を飾りました。準優勝は水源クラブでした。



3年ぶりに優勝したKOOBクラブのメンバー

9月2日 日本電子材料株式会社 子どもの教育のために役立てて

日本電子材料株式会社(兵庫県)の久保和正代表取締役が、市へ寄付金を贈呈。同社は1985年、旧七城町に熊本事業所を設立。久保さんは「地域への感謝を寄付という形で貢献したい」と話しました。



寄付金は子どもたちの読書活動推進のため、書籍の購入に活用する予定です

8月20日 玉祥寺万灯会 震災復興への願いを込めて

玉祥寺でろうそくを並べて火をともし「玉祥寺万灯会」がありました。震災の犠牲者の鎮魂と被災者の復興を祈ることを目的に平成24年から行われています。会場では生演奏が流れ、肝試しもあり、子どもから大人まで楽しんでいました。



ろうそくは玉祥寺本堂や菊池為邦公・菊池重朝公墓前などに設置し、会場一帯を優しくともしました

8月19日 第56回全国道場少年剣道大会 笹原魁人さんが全国大会で3位入賞

笹原魁人さん(隈府小学校5年生)が、7月28日・29日に日本武道館で開催された「第56回全国道場少年剣道大会」の団体戦(小学生の部)で3位に入賞。報告のため、父・雅美さんと市役所を訪れました。



④から江頭実市長、魁人さん、父・雅美さん

2022 明るい選挙啓発作品コンクール 第2次審査出品作品を紹介します

明るい選挙啓発コンクールにたくさんの応募をいただきありがとうございました。第1次審査を行い、次の作品を選考して第2次審査へ出品しました。第2次審査の結果発表は令和5年1月の予定です。
皆さんの作品を通して、選挙への関心の高まりを期待し、

明るい選挙の推進につなげていきます。
第2次審査に出品しました作品は下記のとおりです。(敬称略)

[問い合わせ先]
選挙管理委員会 ☎0968(25)7201



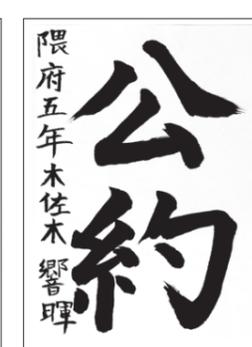
2次審査出品作品 習字部門



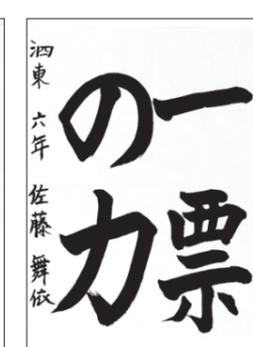
藤本梨菜
(菊池北小3年)



山口日向汰
(菊之池小4年)



木佐木響暉
(隈府小5年)



佐藤舞依
(泗水東小6年)



荒木咲穂
(泗水中1年)



林美紀
(泗水中2年)



藤由舞
(泗水中3年)



2次審査出品作品
ポスター部門



藤本実桜
(戸崎小5年)



緒方睦
(泗水小6年)

8月21日 菊池市米飯官能鑑定士養成講座 新たに12人の米飯官能鑑定士が誕生

「菊池市米飯官能鑑定士」の養成講座を開催。米・食味鑑定士協会会長の鈴木秀之さんと米・食味鑑定士の堤公博さんから、炊き方や種類・構造・成分、表現方法、食味官能審査方法などを学んだ後、実際に食味審査しました。



同資格は、生産者・行政・消費者が地域一体となって「米どころ菊池」を全国へ発信し、菊池米のブランド化を推進していきたいとの思いで、米・食味鑑定士協会の協力の下、平成30年に創設されました

9月1日 菊池食品衛生協会 コロナ禍でも安心して利用してほしい

市感染防止アドバイザー巡回事業の講習会と出発式が市生涯学習センターで行われ、約30人が参加。出発式の後、アドバイザーの皆さんは現地に行き、十分な対策をしている店舗や事業所に認証ステッカーとのぼり旗を渡しました。



講習会では菊池保健所の剣陽子所長が「飲食店などにおける感染防止対策指導のポイント」について講演。参加者は熱心に聞いていました

8月21日 市生涯学習まちづくり出前講座 空き家の利活用に関する勉強会を開催

花房小学校区で空き家に関する勉強会を開催。市が行う出前講座の一環で今年度から実施しています。「なぜ空き家をそのままにはいけないのか」や「市空き家バンク制度」など担当職員が説明。その後参加者と意見交換を行いました。



各区長をはじめ、多くの住民が参加。「空き家に対する認識が変わった」「空き家に対する理解が深まった」などの声が聞かれました

8月30日 立地協定調印式 倉敷紡績株式会社が工場を増設

倉敷紡績株式会社(大阪市)の熊本事業所(森北)が工場増設を進めるため、市と立地協定調印式を実施。半導体製造装置に用いる高機能樹脂加工品の開発・加工を行う新たな棟の建設が決まっています。



④から県商工労働部産業振興局の内藤美恵局長、倉敷紡績株式会社化成品事業部の馬場紀生部長、芳野勇一郎副市長